

本人直接応募(学内面接なし)

公益財団法人 芸備協会
2025年度 奨学金 2次募集

以下の記載事項及び次ページ以降の「募集要項」を必ずご確認ください。

【学内での手続き事項】

●学内での書類提出 … なし

●学内面接 … なし

●必要書類

・財団の募集要項を確認し、必要書類を財団事務局へ郵送してください。

詳細は、以下のURL及び次ページ以降の募集要項をご確認ください。
(URL)

<https://geibi-kyoukai.com/>

●備考

・この奨学金は、広島県内の高等学校若しくは中学校を卒業した方が対象です。

不明点などありましたら、所属校舎の学生課にお問い合わせください。

学年・学部	キャンパス
1-2年生・国際学部生・ 情報数理学部生	横浜校舎
	平日9:30～11:45、12:30～16:30
	土曜9:30～12:00
3-4年生 上記以外	白金校舎
	平日9:30～11:45、12:30～16:00
	土曜9:30～11:45

広島県の高校等の卒業生、来んさい！！

公益財団法人芸備協会

令和7年度奨学生2次募集のご案内

【申込期限 令和7年9月30日（火）】

1 貸付

無利息！

月額20,000円(年額240,000円)

※3か月分ごと貸与(4月、7月、10月、1月)
ただし、初年度は11月(9か月分)、1月(3か月分)



2 奨学生の資格 【1～3すべて満たすこと】

- 1 広島県内の高等学校若しくは中学校を卒業し、東京都内並びにその周辺の大学、短期大学、大学院及び高等専門学校に在学の人
- 2 経済的理由により修学が困難であること
- 3 学習状況が良好であること

3 スケジュール ※願書提出は入学後

願書提出

8/1～9/30

書類・面接選考

10月中旬

決定・通知

10月下旬

貸与開始

11月～

4 申込手続き **他の奨学金との併用も可能！**

次の書類を令和7年8月1日～9月30日に協会あてに提出してください。

(1)願書(所定用紙) ※協会ホームページよりダウンロード可

(2)大学等の在学証明書

(3)成績、収入状況を証明する以下の書類

・卒業高校の成績証明書

・生計維持者の個人住民税の課税台帳記載事項証明書

※ 生計維持者とは、原則、出願者の父母。父母ともにいない場合は代わって生計を維持している主たる者のことをいいます。

※ 父母が無職無収入の場合や扶養されている場合でも、生計維持者となります。

5 選考基準

収入状況及び学習状況は独立行政法人日本学生支援機構の基準に準じて選考。

6 返還方法

貸付終了後、1年間の猶予期間後に10年間以内で奨学生本人が選択した方法で半年賦・年賦により全額返還してください。

7 お問合せ先

公益財団法人 芸備協会

〒105-0001

東京都港区虎ノ門一丁目2-8 虎ノ門琴平タワー22 階

広島県東京事務所内

TEL:03-3580-0851 携帯電話:080-6970-8673

FAX:03-5511-8803

E-mail:geibi@sky.bbexcite.jp

ホームページ:<https://geibi-kyoukai.com/>

QRコード



8 公益財団法人 芸備協会とは

設立目的

広島県出身者の子弟である、優秀な学生生徒に対して、奨学金を貸与することにより、優れた人材を育成する。

(注)昭和45年広島県学生寮「修道館」閉鎖以来、現在は東京都内及び周辺の大学生等(広島県出身)に対する奨学金貸与事業を実施している。

沿革(一部抜粋)

明治14年

在京広島県人により、興藝社(奨学部)が発足。

明治29年11月

修道館(寄宿舎)が旧藩主浅野侯邸の一部空き地を借用して建設される。

明治30年11月7日

修道館(寄宿部)と興藝社(奨学部)が合併して、芸備協会が設立される。

公益財団法人芸備協会 奨学生願書

年 月 日

公益財団法人 芸備協会
代表理事 浅野 長孝 様

フリガナ
氏 名

印

現 住 所 〒

T E L ()

メールアドレス

大学・大学院名

学部

学科

年次

生年月日 年 月 日 (歳)

出身高校名

貴協会の奨学生として採用していただき、奨学金の貸与を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。

1 貸与希望月額 20,000円

2 貸 与 期 間 年 月分 から 年 月分まで

3 希 望 理 由

注)奨学金貸与を希望する理由及びその他特に説明を要することを具体的に記入すること。

4 家族状況

氏 名	続柄	生年月日	職業※ ¹	収入 状況 ※ ²	現 住 所	備考※ ³
		年 月 日				
		年 月 日				
		年 月 日				
		年 月 日				
		年 月 日				
		年 月 日				
		年 月 日				

注)本人も記入してください。

※1 職業欄には、例えば「自営」「会社員」「私立高校1年」と記入すること。

※2 収入状況欄には、「有」又は「無」を記入すること。

※3 健康状況等で申告する事項があれば、備考欄に記入すること。

【添付書類】

(1) 在学証明書

大 学 生：大学の在学証明書

大学院生：大学院の在学証明書

(2) 成績証明書

大 学 生：卒業した高校の成績証明書（2年次以上の場合は大学の成績証明書）

大学院生：大学の成績証明書（2年次以上の場合は大学院の成績証明書）

(3) 収入状況を証明する書類

大 学 生：生計維持者の個人住民税の課税台帳記載事項証明書

※生計維持者とは、原則、出願者の父母。父母ともにいない場合は代わって生計を維持している主たる者のことをいいます。

※父母が無職無収入の場合や扶養されている場合でも、生計維持者となります。

大学院生：本人の収入を証明する書類（源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）

※配偶者がおり、定職収入がある場合は、配偶者の収入を証明する書類を併せて提出してください。